

三枝から文枝へ ～

襲名披露公演を華々しく終えて

ますます円熟味を増す名人芸を記念堂で



1943年7月16日生まれ、大阪府出身。血液型O型。
1966年、関西大学在学中に、桂小文枝（故・五代目桂文枝）に入門。
1967年、ラジオの深夜番組に出演し、若者に圧倒的な支持を得る。
1969年にテレビの司会に抜擢されてから、数々のレギュラー番組を担当。
1981年、「創作落語」を定期的に発表するグループ・落語現在派を旗揚げし、
現在までに230作以上の作品を発表。
二度の文化庁芸術祭大賞、芸術選奨文部科学大臣賞などを受賞し、
2006年秋には紫綬褒章を受章した。
また
2003年 第6代目の上方落語協会会長に就任。
2007年7月 外務大臣表彰
2007年10月 第55回 菊池寛賞
2011年3月 第62回 日本放送協会 放送文化賞
2012年7月 六代 桂文枝 襲名

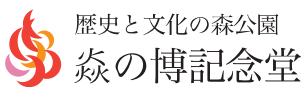
現在、国内外で落語会や講演会を開催するかたわら、
落語家や、タレント・俳優の育成に励み、
また、大学で特別講義を担当するなど教育・文化活動にも力を注いでいる。



昭和57年6月、五代目桂文枝に入門して花枝、平成6年に三代目桂あやめを襲名。
平成19年11月、第1回繁昌亭奨励賞、平成14年文化庁芸術祭優秀賞受賞ほか。
主な会は「できちゃったらくご!」「姉様キングスの桃色演芸ホール」。
女に落語は出来ないという固定観念の壁に、自作の落語で風穴を開けた。OL、女子高生、おばちゃんに嫁姑など、身近な女性を主人公にしたネタをどんどん創作し続け、定期的に新作ネタ下ろしの会を開催している。
1999年に林家染雀との音曲漫才ユニット「姉様キングス」を結成。男女コンビであるが、性別・キャリア・学歴などの違いをなぎ倒し、ジェンダーフリー&ボーダーレスに活動する。三味線とバラライカを手に小唄、都々逸、阿呆陀羅經などに時事ネタを折り込んだ舞台は、「懐かしくて新しい!」「古典的で過激!」などの評価を得て、天満天神繁昌亭をはじめ各種落語会への出演や、男女共同参画のイベント、海外公演（ドミニカ、イギリス、ブラジル等）にも積極的に参加している。
焱の博記念堂では昨年7月の「焱の納涼演芸会・RPPがやって来る!」以来の出演となる。

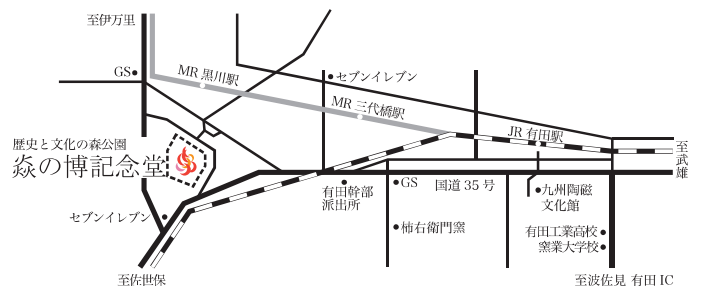


1986年月亭八方に入門。
2008年天満天神繁昌亭創作賞受賞。
明るく人懐っこい高座が持ち味。自由奔放な口調で日常の面白さを語る新作落語にセンスを発揮。「カジュアルラクゴ」と題して次々作品を創り続けている。また、古典落語は独自の視点で大胆なアレンジを施した「カジュアル古典」。躍動感あふれるエンターテインメント性には評価が高い。
主に関西を中心に多方面で活動。
趣向を凝らした独演会や定期的に行う東京公演も好評で、個性あふれる芸風にファン層も幅広い。
趣味はロックミュージック、猫、ドライブ、カフェ巡り。
ローリングストーンズをこよなく愛し“高座のロックンローラー”を自称する。
囃家バンド「ヒロボンズ・ハイ」ではギター担当。



〒849-4165 佐賀県西松浦郡有田町黒川甲1 7 8 8 番地
TEL 0955-46-5010 FAX 0955-46-5040
URL <http://kinendou.com> E-MAIL info@kinendou.com

長崎自動車道武雄北方 IC から 30 分 (国道 35 号、202 号沿い)
西九州自動車道三川内 IC から 10 分 (国道 35 号、202 号沿い)
JR 有田駅からタクシー利用 10 分
MR 黒川駅から徒歩 15 分



8月24日(日)ロビーにて

夏が終わるよ、いっしょに！マーケット同時開催 出店者募集中